

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北九州支部	(2) 記載者氏名:	関口 興洋	会員番号:	13643	事務局整理記入欄	北九州 - 60
分水嶺区分	K001和布刈～W678壇ノ浦(関門海峡)	(3) 山行日:	2006年	2月	19日	(4) 天候:	曇

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

板倉健一	13471						
関口興洋	13643						
計		2名		計		名	

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略: 関門国道トンネル(人道)を九州側の和布刈入口よりエレベーターで下り本州側の壇ノ浦入口まで歩く 和布刈入口まで車使用・車回収のためトンネルを往復した													
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	和布刈	下関											
分水嶺到達点K001	和布刈	下関	130	57	45.9	33	57	40.4	8		7:45		
分水嶺離別点W678	壇ノ浦	下関	130	57	22.6	33	57	55.9	6	8:00			
歩行終了点	壇ノ浦	下関											
総歩行時間(休憩時間を除く):											15分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

関門国道トンネルは1958年(昭和33年)3月に開通した本州と九州を結ぶ交通の大動脈である 全長3461m、人道780mの2階建て(車道が上、人道が下)になっており、世界的にも珍しい構造である 人道のほうで真中に福岡県と山口県の県境を示すサイン板が設置されている 全天候型のジョギング用道路として関門市民に使われている

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 山口県下関市 火の山 から関門橋を撮影; 対岸は九州「門司」 関門橋の海面下にある関門人道トンネル、山口県と福岡県の県境

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



山口県下関市 火の山 から関門橋を撮影;対岸は九州「門司」



関門橋の海面下にある関門人道トンネル、山口県と福岡県の県境